

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	6037	(H.24)No.	6037
-----------	------	-----------	------

事務事業名		選挙管理委員会費			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
選挙管理委員会事務局				濱田 謙治	63-7314
新・継	事業期間		根拠法令等		
	平成	年度 ~	平成	年度	公職選挙法、名張市選挙管理委員会規程等

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本政策	1	協働のまちづくり
	施策	1	地域自治
	小施策	1	地域自治の推進
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分		事業コード	070501
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	選挙管理委員会費	
項	選挙費	(小事業名)	
目	選挙管理委員会費	選挙管理委員会費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
<ul style="list-style-type: none"> 公職選挙法等に基づく、各種選挙の管理及び執行に関すること。 選挙管理委員会運営事務 各種選挙人名簿の調製事務(永久選挙人名簿、在外選挙人名簿、住民投票資格者名簿登録、農業委員会選挙人名簿等) 検察審査会候補者及び裁判員候補者予定者選定事務 	

めざす効果(事業目的)	
公職選挙法等に基づき、公正で適切な選挙の管理及び執行を行う。	

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]				
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 県知事選挙、農業委員会委員選挙の執行 選挙管理委員会の開催 定時登録(4回)、住民投票資格者名簿登録、農業委員会選挙人名簿登録の実施 検察審査会候補者及び裁判員候補者予定者選定 		<ul style="list-style-type: none"> 選挙管理委員会の開催 定時登録(4回)、住民投票資格者名簿登録、農業委員会選挙人名簿登録の実施 検察審査会候補者及び裁判員候補者予定者選定 土地改良区総代選挙の執行 		現在の実施手法(複数選択可) <input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託(全部・一部)により実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・交付金 <input type="checkbox"/> その他 ()		
					平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)
直接事業費		1,022千円	1,047千円	1,047千円	1,047千円	1,047千円	
財源内訳 (千円)	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他()		9	5			
一般財源	(0)	1,013	1,042	1,047	1,047	1,047	
人工数	職員		0.50人	0.50人	0.50人	0.50人	
	臨時職員等						
概算人件費	(0千円)	3,650千円	3,650千円	3,650千円	3,650千円	3,650千円	
+ 総事業費	(0千円)	4,672千円	4,697千円	4,697千円	4,697千円	4,697千円	

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	選挙管理委員会(定例)	回	5	5	5	5
	実績						
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
公職選挙法に基づき、適切な選挙人名簿の調製及び選挙の執行を図ることができた。	選挙事務従事者の確保が困難となっており、投開票事務の効率化を図る機器の導入の検討を行う必要がある。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

継続(現行)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

公職選挙法等に基づいて、公正かつ適正な選挙の管理及び執行を行う必要がある。

特記事項